

# 危険を感じたら子ども110番の車へ

青少年育成市民会議が「子ども110番の車」のプレートを作成



青少年育成市民会議の中本欽三会長からプレートを受け取る中嶋市長

甲賀市青少年育成市民会議が「子ども110番の車」のプレートを作成されました。

これは、現在市内で協力いただいている「子ども110番の家」の車版で、子どもが不審者からの声かけや犯罪に巻き込まれそうな時など危険を感じたときに、子ども110番の車のプレートが付いている車に助けを求め、警察が到着するまでの緊急避難場所になるというものです。

現在も市内で不審者による声かけやわいせつ目的の事案が発生しており、同会議では9月から市内全域で協力者を募りプレートの配布を始めておられましたが、今回、市議会議員や市職員へも協力を呼びかけるために、中本欽三会長が市役所を訪問しプレートを手渡されました。

プレートは、車内のサンバイザーに簡単に取り付けられるようになっていて、活動中の車はフロントガラスからよく見えるようになっています。

今後も、子どもたちが安全に登下校できるように地域・学校・行政などが一体となり安心・安全のまちづくりを進めていきましょう。



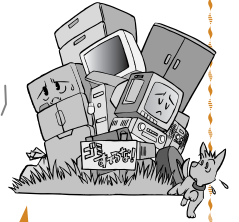
「子ども110番の車」のプレートを取り付けた車

問い合わせ 生涯学習課 青少年対策室  
☎ 86-8022 FAX 86-8380

# 市長への手紙

～皆さんからお寄せいただいた声～

ゴミの不法投棄で困っています！



不法投棄禁止の看板を設置してください！

**Q** 休耕田にゴミを捨てに来る方が多く困っています。ゴミの不法投棄禁止の看板を設置してください。またパトロールをお願いします。

**A** 看板設置は、地元区長さんや地域環境委員の皆さんにご相談いただき、地域として必要と判断される場合には、看板を提供させていただきますので、まずは地域でご相談いただくことが必要です。

また、パトロールですが市では現在、不法投棄監視員や地域環境委員の皆さん、地域連携パトロール隊の協力をいただきながら、不法投棄防止啓発やパトロール等に努めています。

なお、土地の所有者は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の中で自ら所有する土地を清潔に保たなければならないと明記されています。市が管理する公共財産については市が対策を講じていますが、私有地等は、それぞれが対策を講じていただかないといけない場合もありますので、土地管理者として不法投棄防止柵等の設置も検討していただければと思いますのでご協力をお願いします。

問い合わせ 秘書広報課 ☎ 65-0675 FAX 63-4619

問い合わせ

☎ 65-0712  
FAX 63-4592

農業振興課

冬の風物詩のひとつに、土山町平子の大かぶの千枚漬けがあります。土山町ではその気候風土を生かし、千枚付け原料の大かぶ栽培が30年ほど前から行われています。8月の中頃から9月にかけて種をまき、10月から収穫が始まります。雑草対策や害虫対策など手間ひまをかけて育てたかぶは京都方面へ出荷される他に、地元の加工場で生産者自らの手で千枚漬けに加工されます。千枚漬けは生協などに出荷される他、直売も行っておられます。

土山の大かぶ



▲土山町平子地区で育つ大かぶ

甲賀の  
特産品